

件名：新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表（4月2日分）

○ポイント

- 4月2日（木）、マダガスカル政府が、新型コロナウイルス対策に関する発表を行いました。発表の時点での発症件数は累計59件です。
- 事態は刻々と変わりますので、最新情報の入手に努めてください。

○本文

4月2日（木）の新型コロナウイルス対策等関連のマダガスカル政府の発表内容は以下のとおりです。

- 1 昨日の発表（54人）以降、新たに5人の新規感染が確認され、累計感染者数は59人となりました。
59人のうち、無症状の人が47人、症状の出ている人が12人。なお、死亡者及び回復者は出ていません。
また、59件のうち、輸入による感染ケースは52件、市中感染ケースは7件です。
- 2 5人の新規感染者に関する情報は以下のとおりです。
 - (1) マダガスカル人女性（19歳）：市中感染（2日午前）
 - (2) 外国人男性（74歳）：スピード検査陽性からの確認検査（1日夜）
 - (3) マダガスカル人男性（54歳）：スピード検査陽性からの確認検査（1日夜）
 - (4) マダガスカル人男性（54歳）：スピード検査陽性からの確認検査（1日夜）
 - (5) マダガスカル人女性（50歳）：エールフランス（AF934便）の帰国者（1日夜）
- 3 本日、イバト国際会議センターで703人がスピード検査を受け、1人の陽性が確認されました。
現在までにスピード検査を実施した人数は計3162人です。そのうち、陽性反応が出た人は合計12人です。
12人の陽性反応が出た人の状況については、6人はすでにPCR検査実施済み（3人がコロナウイルス感染確定）、6人はPCR検査待ちとなっています。なお、スピード検査で陽性結果が出た人については、PCR検査の結果が出るまで隔離を行うと再度説明が行われました。
- 4 本日の市中感染症例によって、少なくともアンタナナリボではウイルスがすでに広がっていると言えます。なぜなら、本日感染が確認された人は、Isotry地区（市内中心部）で普通に生活している人であったからです。
- 5 内務大臣より、新型コロナウイルス対策に関する寄付を行った全ての人に対する謝意が表明されるとともに、寄付金の管理について説明が行われました。さらに、国家保健緊急事態に係る措置の実施、特に隔離政策の遵守について再度注意喚起が行われました。

6 コミュニケーション大臣より、コロナウイルス感染症に対して最前線で戦っている医療従事者への御礼が述べられました。

事態は刻々と変わりますので、引き続き政府から最新情報の入手に努めるとともに、手洗い、うがい、マスク着用などの通常の感染症対策を行い、体調に異常がある方は早めの医療機関受診を心がけてください。

【参考：関連する日本のウェブサイト】

新型コロナウイルス感染症（外務省 安全海外ホームページ）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省ウェブサイト）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

日本国国立感染症研究所（コロナウイルスに関して）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>